

『別離』『セールスマン』2度の米・アカデミー賞に輝いたアスガー・ファルハディ最新作

アカデミー賞やベルリン・カンヌ国際映画祭にて多くの賞に輝くイランの巨匠が放つ、濃厚な心理劇。近年、私たちの人生を左右するほど絶大なる影響力があるソーシャルメディアに着目し、善悪では割り切れない現代社会の複雑さをあぶり出す。



TIE UP

来場者プレゼント【対象劇場：Bunkamuraル・シネマ、シネスイッチ銀座、新宿シネマカリテ】

4.2 (土) **イラン直輸入ドライいちじくを抽選プレゼント!**
◆果実の美味しさが詰まった「いちじくカット」
提供：スペンタス

4.3 (日) **美容と健康にデーツ濃縮果汁を抽選プレゼント!**
◆フルーツ大国イランの「デーツ濃縮果汁」
提供：スペンタス

4.9 (土) **サクラ香るフレグランスカードを先着プレゼント!**
◆フルーティーな桜の香り「サクラ フレグランスカード」
提供：グローバル プロダクト プランニング

半券キャンペーン

日本初のオーダーを受けてから調合するミックススパイス専門店香辛堂。

映画半券をご提示で、お会計から20%OFF!

【期間】4/1(金)～4/30(土)
【住所】東京都目黒区自由が丘1-25-20
【公式HP】koushindo.net
※一部商品を除く
※半券は回収させていただきます。

4.1(金)ROADSHOW

※下記の★の劇場窓口か、オンラインにてご購入いただけます。
オンライン購入については「映面前売りのことならメイジャー[www.major-j.com]」まで。

オリジナルポストカード付き
特別鑑賞券 ¥1,500 (税込)
発売中! (数量限定)

渋谷・東急本店ヨコ
Bunkamuraル・シネマ
03(3477)9264
www.bunkamura.co.jp

銀座4丁目 和光ウラ通り
シネスイッチ銀座
03(3561)0707
www.cineswitch.com

JR新宿駅東南口GAP並び NOWAビルB1F
新宿 **シネマカリテ**
03(3352)5645
http://qualite.musashino-k.jp/

4.1(金)～		4.8(金)～	
〔宮城〕 フォーラム仙台 022-728-7866	〔千葉〕 千葉劇場★ 043-227-4591	〔大宮〕 伏見ミリオン座★ 052-212-2437	〔大宮〕 シネ・リーブル梅田★ 06-6440-5930
〔大宮〕 シネマート心斎橋★ 06-6282-0815	〔京都〕 京都シネマ★ 075-353-4723	〔兵庫〕 シネ・リーブル神戸★ 078-334-2126	
4.15(金)～		4.22(金)～	
〔岩手〕 フォーラム盛岡 019-622-4703	〔北海道〕 シアターキノ★ 011-231-9355	〔栃木〕 小山シネマロブレ★ 050-3196-9000	〔岡山〕 シネマ・クレール丸の内★ 086-231-0019
〔福岡〕 KBCシネマ★ 092-751-4268	〔宮崎〕 宮崎キネマ館★ 0985-28-1162	〔神奈川〕 横浜シネマ・ジャック&ベティ★ 045-243-9800	
4.29(金)～		4.23(土)～	
〔神奈川〕 川崎市アートセンター★ 044-955-0107	〔岐阜〕 CINEX★ 058-264-7151	〔大分〕 シネマ5★ 097-536-4512	〔山形〕 フォーラム山形★ 023-632-3220
〔福島〕 フォーラム福島★ 024-533-1717	〔静岡〕 静岡シネ・ギャラリー★ 054-250-0283	〔静岡〕 シネマサンシャイン沼津★ 055-926-7712	
〔長野〕 長野ロキシ★ 026-232-3016	〔石川〕 シネマサンシャインがほく★ 076-289-1511	〔奈良〕 シネマサンシャイン大和郡山★ 0743-58-5111	〔愛媛〕 シネマサンシャイン重信★ 089-990-1513
〔徳島〕 シネマサンシャイン北島★ 088-697-3113	〔山口〕 シネマサンシャイン下関★ 083-235-3001	〔長崎〕 長崎セントラル劇場★ 095-823-0900	
4.30(土)～		5.7(土)～	
〔佐賀〕 シアター・シエマ★ 0952-27-5116	〔熊本〕 Denkikan★ 096-352-2121	〔鹿児島〕 シネマサンシャイン姶良★ 0995-55-0333	〔青森〕 シネマディクト★ 017-722-2068
〔長野〕 塩尻・東座★ 0263-52-0515	〔長野〕 上田映劇★ 0268-22-0269	〔北海道〕 シネマ・トラス★ 0144-37-8182	
5.8(日)～		5.14(土)～	
〔鹿児島〕 ガーデンズシネマ★ 099-222-8746	〔青森〕 フォーラム八戸★ 0178-71-1555	〔神奈川〕 あつぎのえいがかんkiki★ 046-240-0600	〔三重〕 伊勢進富座★ 0596-28-2875
〔熊本〕 本渡第一映劇★ 0969-23-1417	〔熊本〕 宇都宮ヒカリ座★ 028-633-4445		
5.13(金)～		5.21(土)～	
5.6(金)～		6.3(金)～	

順次 【群馬】シネマテークたかさき 027-325-1744 【静岡】CINEMAe_ra 053-489-5539 【新潟】シネ・ウインド 025-243-5530 【広島】広島サロンシネマ 082-962-7772
※その他、上映時間等につきましては直接劇場までお問合せください。

英雄か、
ペテン
詐欺師か

映画批評サイト
ロケットマト96%!
ジョージ・ミラー 監督
ギレルモ・デル・トロ 監督ほか
絶賛!



米・アカデミー賞受賞『別離』『セールスマン』
アスガー・ファルハディ監督

英雄の証明

第74回 カンヌ国際映画祭
グランプリ受賞
第94回
アカデミー賞
国際長編映画賞
ショートリスト選出
第79回
ゴールデングローブ賞
非英語映画賞 ノミネート

監督：アスガー・ファルハディ 出演：アミル・ジャディディ、モーセン・タナバンデ、サハル・ゴルデュースト、サリナ・ファルハディ 2021年/イラン/フランス/ペルシア語/2.39:1/5.1ch/127分
原題：GHAHREMAN / 英題：A HERO / 日本語字幕：金井厚樹 / 字幕監修：ショーレ・ゴルバリアン 配給：シネカ 提供：シネカ、スカールレット、シャ・ラ・カンパニー、Filmmarks
後援：イラン・イスラム共和国大使館イラン文化センター 在日フランス大使館/アンステイチュ・フランセ日本 文部科学省選定一般映画(青年、成人向け)

© 2021 Memento Production - Asghar Farhadi Production - ARTE France Cinéma synca.jp/ahero/ SYNCA Filmmarks G 40145

大きな正義感と小さな嘘。SNS時代に突き刺さる極上のヒューマン・サスペンス

ジョージ・ミラー (映画監督)
『マッドマックス 怒りのデス・ロード』

『英雄の証明』は徹底して重層的だ。作品の世界に没頭してしまう素晴らしい映画体験。登場人物と一緒にいるかのように感じるほど自然に、彼らの個人的な話が普遍的な物語になっていく。世界中どこにいても、この作品で起こる問題を理解できない人はいないだろう。

ギレルモ・デル・トロ (映画監督)
『シェイプ・オブ・ウォーター』

主演アミル・ジャディディの演技は、驚くほど真に迫っている。

ルカ・グアダニーノ (映画監督)
『君の名前で僕を呼んで』

信じられないほど優れた脚本だ。監督が生み出す複雑な登場人物やシチュエーションは「創作の奇跡」といえるだろう。アスガー・ファルハディ監督の作品は、我々の時代のマスターピースだ。

三浦瑠麗 (国際政治学者)

ファルハディ監督の人間に対するアプローチは信頼がおける。『セールスマン』はわたしにとって心にくい込んで忘れられない作品だったが、これも忘れられなくなりそうだ。何度も見返すだろう。

西川美和 (映画監督)

嫌な予感がする。金貨を拾った主人公は、思うようにそれを利用できない。しかしそのおかげで取り巻く世界が明るくなっていく——それがすでに、猛烈に恐ろしい。やめとけ。ファルハディの前でその展開はマズい。ろくな目に遭わない!! 終わってみたら、汗びっしょり。イラン固有の背景を舞台にしながら、人間の本質の描写には、世界とミリ単位のスレも感じさせず、SNSに絡め取られる現代の狂騒を容赦無く盛り込んで行く。綿密なストーリーテリングと、最小にして誰にでも伝わる演出。世界のレベルはこれほど自分と違うのかという意味でも、心臓が疲弊します。

武田砂鉄 (ライター)

私たちは今、評価が一気にひっくり返る社会を生きている。この映画に映る、ほぼ全員が困惑している。喜怒哀楽のそれぞれに戸惑いが滲んでいる。でも、それが、今、この時代を生きる上での前提になっている。

赤川次郎 (作家)

これは「完全な人間はいない」という単純な真実の物語である。小さな善行、小さな悪行を、SNSがその人のすべてとして色分けしてしまう。同じことをしていないかと自分に問いかける、秀作。

STORY

借金で苦しんでいるラヒムは、偶然手にした金貨を、迷いながらも落とし主に返却することを決意。そのささやかな善行がメディアで報じられると、「正直者」と祭り上げられ一躍有名人となる。ところが、SNSで広まったある噂をきっかけに状況は一変する…予測不能な社会派ヒューマン・サスペンスの傑作!

彼は何者なのか……



小島秀夫 (ゲームクリエイター)

ミニマムな日常と、独自の慣習を描き、世界を共感させて来たアスガー・ファルハディ。国際映画人として羽ばたいた彼が原点回帰し、『別離』を凌ぐ才能の“証明”を本作で魅せた! 個人が意図せぬうちに“英雄”は量産され、消費され、瞬間に葬られる。世界の何処にいようとSNSからは逃れられない現代人こそは、ラストでしばらく席を立てないはずだ。

北村道子 (スタイリスト)

アスガー・ファルハディの脚本は今のメディアの有り様を警告しているリアルな現実である。

佐々木俊尚 (作家・ジャーナリスト)

誰かを吊し上げ、弾劾し、職を奪う行為は日本のSNSでも蔓延している。そういう行為を当然だと思っている人たちにこそ本作を観てほしい。それは人生に取り返しのできない事態を招くことを。

堀潤 (ジャーナリスト)

今、戦争の真っ只中にある。視界に飛び込む「善と悪」との衝突が世界をさらに分断に追い込む。しかし、私は本当に考えているだろうか。知ろうとしているだろうか。みているだけでは翻弄される。みているだけでは私たちも加害者になる。責任を持つのだ。そのために、この映画は今こそ必要だ。



『別離』以来の最高傑作

— Indie Wire

伊藤詩織 (ジャーナリスト)

名誉なんて誰かが勝手に与えるラベルでしかない。自分自身に真実に生きる、それが彼の選んだ道なのだ。自分自身に名誉を送るために。

駒井尚文 (映画.com編集長)

2度のオスカーに輝くイランの名匠アスガー・ファルハディの、見る者の心をじりじりと焦がす傑作。悪意のない嘘、テレビ局に強要された演出、SNSでの炎上と風評被害など、主人公に降りかかる出来事は日本で今私たちが見たり聞いたりしていることと何ら変わりません。テレビ画面やスマホの画面をほとんど映さずに、この物語を簡潔に語ってみせるファルハディ監督の演出に痺れました。

久米宏 (フリーアナウンサー)

村上春樹原作の映画では 北欧製の赤いクルマが走っている。このイラン映画では 主人公はMAZDAに乗っている。しばらく観ていると イランなのか日本なのか分からなくなる。そっくりなのだ。

宇野維正 (映画ジャーナリスト)

他者からの評価が貨幣となる時代の危うさについての巧みなストーリーテリング。扉と窓の描写にこだわりぬく「映像の魔術師」としての芸術性。アスガー・ファルハディはまたしても現代最高の映画作家の一人であることを証明した。